

1 目的

地域の農家や農業関連施設で、農業を体験することで農業技術や経営を学び、農業への関心や資質を高めます。また地域農業の実態を理解し就農への意欲が向上します。

地域の農業研究機関や関連施設を研修して、農産物の加工や流通について理解を深めます。

2 実施状況

(1) 視察研修（2年生）の実施

大成畜産，南九州大学，サンキョーミートを視察研修することで日頃の農業学習をより一層意欲向上できます。また農業への興味・関心が高まります。

施設設備の状況や企業理念また大学の教育内容を把握することができました。

生徒たちは、研修後に進路選択に向けて日々の学習活動の中で意識をもって取り組むようになり、今後ますます向上していくと思われま



(2) インターンシップの実施

園芸・畜産などの農業法人や農家で、4日間職業体験することで就農への意識が高まります。また、農業への進路選択の一助となります。

生徒たちが希望する受入先での体験で、学校で体験できない現場での内容や施設・設備の状況で学習したことでより農業への実践力が、身についたと思われま

また、生徒たちは体験したことが一生の思い出に残り、農業への魅力を感じることができたようです。



3 今後の課題、取組

生徒たちが、卒業後地域の農業へ貢献できるように、就農意欲が向上して生徒がより一層積極的に学習できるように、事業への取組を模索しながらまた関係機関と連携した教育活動を活性化させ、生徒たちの就農への興味・関心を高めていきます。